

# 池田開渡

(いけだかいと)



指揮者

東京音楽大学付属高校を経て同大学卒業。

2003年オストヴェスト音楽祭(オーストリア)参加。ディプロマ取得。ウィーンでの演奏会に出演。第57回、61回全日本学生音楽コンクール全国大会入選。第5回大阪国際音楽コンクール、エスポワール賞受賞。第45回北九州芸術祭クラシックコンサートにて、グランプリ、福岡県知事賞受賞。2009年～2014年、バイエルン州立青少年オーケストラ(ドイツ)にヴィオラ首席として招聘され冬季演奏旅行に参加。これまでに九州交響楽団、湧き上がる音楽祭祝祭管弦楽団などと共演。

ヴァイオリンを景山誠治、木野雅之両氏に師事。2012年～2014年東京音楽大学芸祭フィル指揮者。コンサートをはじめ、小学校での芸術鑑賞教室やレコーディングなどでオーケストラを指揮。指揮を佐藤宏充、時任康文両氏に師事。

2016年、ピトレ弦楽奏団1stアルバムCD「陽だまりの公園」をリリース。同年7月には、福岡ドームにてソフトバンクホークスの公式戦で国歌を演奏。2022年2月、西下航平作曲の新作オペラ「幕臣・渋沢平九郎」の初演を指揮し好評を博す。公演の様子はNHKニュースでも取り上げられた。

現在、シエルム弦楽四重奏団、ピトレ弦楽奏団メンバー。おーけすとら・びとれ座座長。

上野の森交響楽団トレーナー。インドネシア国立芸術院客員教授。

## マーラーウェズン フィルハーモニック東京 Mahler Wezen Philharmonic Tokyo



『マーラーウェズンフィルハーモニック東京』は、マーラーの交響曲全曲へのチャレンジ及びマーラーの歌曲、編曲や関連する作品を取り上げるアマチュアオーケストラとして2021年に設立されました。

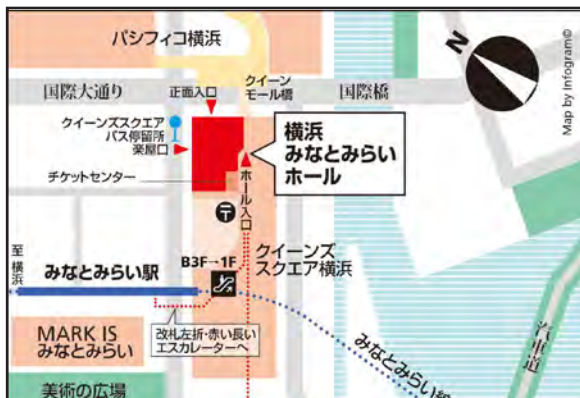
もともとは第10回「和光3・11を忘れない」ファイナルコンサートで、マーラー交響曲第2番「復活」を演奏をするために集められた団体でした。しかし、コロナ禍の影響で開催中止となり、その代わりに開催された他団体との合同演奏会で、「マーラー・葬礼」、「ドヴォルザーク・新世界」を演奏をしたことが、当団体を立ち上げるきっかけとなりました。

第1回演奏会(2022.4.30開催)では「マーラー・交響曲第1番」を、第2回演奏会(2023.3.21開催)では「マーラー・交響曲第6番」を取り上げました。

さらに、2025年4月13日には、第4回演奏会(川崎ミューザ)を開催することが決定しています。

※恐れ入りますが、未就学児の入場はご遠慮ください。

## 横浜みなとみらい 大ホール



### 【みなとみらい駅からの行き方】

みなとみらい駅(東急東横線直通/みなとみらい線)下車、  
「クイーンズスクエア横浜連絡口」より徒歩3分

### 【桜木町駅からの行き方】

桜木町駅(JR京浜東北線・根岸線/横浜市営地下鉄)下車、  
動く歩道からランドマークプラザ経由でクイーンズスクエア1階奥(徒歩12分)

### ▼お問い合わせ▼

マーラーウェズンフィルハーモニック東京(MWPT)事務局  
TEL / 070-1415-7192 (山本) メール / info@mahlertokyo.com  
※時間帯により対応できない場合がございます。